

## 建設 ICT 現場見学会 & 講習会を開催しました

### 建設技術振興課

県土整備部では、建設現場の生産性向上のためICT活用工事に取り組んでいます。取組はまだ始まったばかりですが、県内建設企業及び発注機関等の関係者の建設ICTへの理解を深めるため、活用事例を題材に見学会等を実施しています。

8月28日から9月4日にかけて、4箇所で見学会を、2箇所で講習会を開催しました。

### 【ICT活用施工のイメージ】

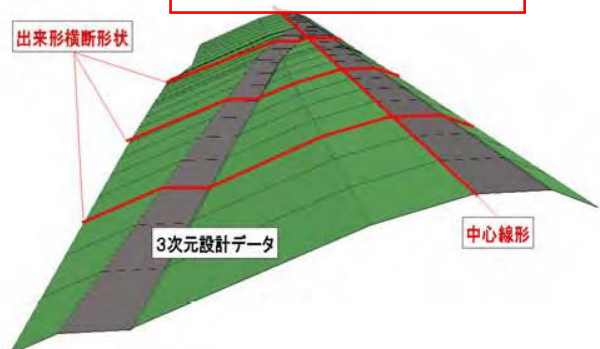
建設現場においてICTを活用した施工をするため、まずは①UAV（無人航空機。いわゆるドローン）等を用いて3次元測量を行います。次に3次元測量結果を用いて②3次元設計データを作成します。そして3次元設計データをICT建設機械に入力し、③画面の案内に従って掘削や盛土を行うマシンガイダンス技術や、④刃先の角度や高さを機器が自動で制御するマシンコントロール技術を用いて施工をします。

ICTを活用した施工により、工期短縮、作業の効率化、人手不足の解決、安全性の向上、書類の削減等が期待されています。

①UAVによる測量状況



②3次元設計データのイメージ



③マシンガイダンスによる施工状況



④マシンコントロールによる施工状況



【現場見学会&講習会】

当日は、県や市町村職員のほか管内の建設業者も参加し、各工事の概要説明やICT建機を用いた施工状況の見学、建機への試乗、意見交換が行われました。

また、8月30日と9月1日には、ICT活用施工に取り組む社会的背景や基礎知識についての講習会を合わせて開催しました。

日付	工事名（現場所在地、受注者）	参加人数	施工概要
8/28	一般県道二戸軽米線長嶺地区 法面工工事（二戸市、㈱丹野組）	約 30 名	UAV出来形測量 マシンガイダンスバックホウ
8/30	岩手県立千厩高等学校グラウンド 整備工事（一関市、横田建設㈱）	約 35 名	マシンコントロールブルドーザー マシンコントロールバックホウ マシンガイダンスバックホウ
9/1	一級河川岩崎川筋北矢幅地区 河川改修（その6）工事（矢巾町、㈱水清建設）	約 70 名	レーザースキャナー出来形測量 マシンガイダンスバックホウ
9/4	二級河川気仙川筋木場地区 緊急避難路整備工事（陸前高田市、㈱明和土木）	約 25 名	マシンガイダンス振動ローラー



二戸市長嶺地区  
マシンガイダンスバックホウによる  
法面整形の説明



矢巾町北矢幅地区  
3D 測量・3D 設計を担当した設計会社から  
パソコンの画面で説明



現場見学会の後に会議室で  
ICT の基礎知識について講義



施工状況を  
タブレット端末で管理

陸前高田市木場地区  
振動ローラーに試乗